

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月8日

上場会社名 ジャニス工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5342 URL <https://www.janis-kogyo.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富本 和伸
 問合せ先責任者(役職名) 経営管理室長 (氏名) 都築 佳男 (TEL) 0569-35-3150
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	972	△11.3	△82	—	△63	—	△65	—
2023年3月期第1四半期	1,096	10.9	△14	—	△0	—	△2	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △34百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 1百万円(△33.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 △17.76	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	円 銭 △0.74	円 銭 —

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 5,038	百万円 2,025	% 39.9
2023年3月期	5,114	2,060	40.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 2,012百万円 2023年3月期 2,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,400	6.8	△30	—	△5	—	△15	—	△4.06
通期	4,950	5.9	10	—	60	—	40	—	10.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P. 7「四半期連結財務諸表に関する注記事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	3,833,543株	2023年3月期	3,833,543株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	137,413株	2023年3月期	137,413株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	3,696,130株	2023年3月期1Q	3,689,602株
------------	------------	------------	------------

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式98,600株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが2023年5月に5類感染症への移行をはじめ、拡大防止のための行動制限や入国制限の緩和による社会活動の正常化が進行しました。また、政府による各種政策の効果もあり、雇用・所得環境に改善の動きがみられるなど緩やかな回復で推移しました。一方で、原油価格・原材料価格の上昇、インフレ抑制のための世界的な金融引締め政策による円安進行や中国の景気減速などによる国内景気への影響は、依然として先行きが非常に不透明な状況にあります。

当社関連業界におきましては、中古住宅や貸家のニーズは底堅く推移しているものの、住宅ローン金利上昇傾向にあることや建築資材価格・人件費高騰の影響から、新設住宅着工件数は前年と比較すると弱含みで推移しております。

こうした状況の中、営業部門では、物価高による個人消費の落ち込みや各社価格改定前の流通在庫の停滞により、売上高が前年と比較し、11.3%減少しました。生産部門では、作業効率化やガス使用量削減等により製造原価低減に努めてまいりましたが、価格高騰分を吸収するにはいたりませんでした。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は972百万円(前年同期比123百万円減少)、営業損失は82百万円(前年同期は営業損失14百万円)、経常損失は63百万円(前年同期は経常損失0百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は65百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2百万円)となりました。

第2四半期以降はビルダー市場での受注獲得と、8月には昨年に続き価格改定を予定しており、新商品(キューアーズ)の販売によるリフォーム市場開拓と共に収益改善を図ってまいります。

なお、当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、94百万円減少し2,437百万円となりました。主な内訳は、電子記録債権の減少90百万円、受取手形及び売掛金の減少76百万円と製品の増加58百万円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、18百万円増加し2,600百万円となりました。主な内訳は、投資有価証券の増加43百万円と有形固定資産の減少27百万円によるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて75百万円減少し、5,038百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、12百万円減少し1,839百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少95百万円、電子記録債務の減少61百万円、賞与引当金の減少37百万円、未払費用の減少10百万円と短期借入金の増加200百万円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べて、27百万円減少し1,174百万円となりました。主な内訳は、長期借入金の減少18百万円と退職給付に係る負債の減少14百万円によるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べて40百万円減少し、3,013百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、34百万円減少し2,025百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金の減少65百万円とその他有価証券評価差額金の増加31百万円であり、自己資本比率は39.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月15日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	274,546	293,647
受取手形及び売掛金	594,721	518,485
電子記録債権	560,389	470,348
製品	762,733	821,333
仕掛品	151,163	143,911
原材料及び貯蔵品	162,049	162,148
前渡金	4,784	548
前払費用	13,840	18,847
その他	7,694	8,530
流動資産合計	2,531,923	2,437,800
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	360,337	362,371
構築物(純額)	11,719	11,243
機械及び装置(純額)	238,623	223,972
車両運搬具(純額)	78	68
工具、器具及び備品(純額)	24,904	20,041
土地	1,438,350	1,438,350
リース資産(純額)	15,876	15,309
建設仮勘定	18,151	9,083
有形固定資産合計	2,108,042	2,080,439
無形固定資産		
ソフトウェア	6,300	11,679
無形固定資産合計	6,300	11,679
投資その他の資産		
投資有価証券	257,662	301,561
出資金	141	141
長期貸付金	10,600	10,300
長期前払費用	16,347	14,343
差入保証金	15,065	14,422
投資不動産(純額)	172,554	172,146
長期未収入金	235,999	235,999
その他	8,531	8,531
貸倒引当金	△249,099	△248,799
投資その他の資産合計	467,803	508,647
固定資産合計	2,582,145	2,600,765
資産合計	5,114,068	5,038,565

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	387,906	292,787
電子記録債務	317,204	255,740
短期借入金	800,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	87,276	82,276
リース債務	2,494	2,494
未払金	48,509	48,835
未払費用	48,583	38,318
未払法人税等	8,702	5,311
未払消費税等	20,680	15,371
前受金	4,136	4,136
預り金	4,698	17,592
設備関係支払手形	2,985	855
設備関係電子記録債務	12,081	13,963
賞与引当金	52,209	14,673
製品保証引当金	54,049	46,560
その他	496	345
流動負債合計	1,852,017	1,839,263
固定負債		
長期借入金	278,799	260,730
リース債務	15,176	14,553
繰延税金負債	22,743	34,388
再評価に係る繰延税金負債	338,978	338,978
退職給付に係る負債	413,777	399,368
資産除去債務	12,769	12,842
長期末払金	800	800
長期預り保証金	113,864	109,971
その他	5,009	2,535
固定負債合計	1,201,919	1,174,167
負債合計	3,053,936	3,013,431
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	182,342	182,342
利益剰余金	79,781	14,131
自己株式	△107,387	△107,387
株主資本合計	1,154,736	1,089,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,254	109,190
土地再評価差額金	781,287	781,287
退職給付に係る調整累計額	34,379	33,096
その他の包括利益累計額合計	892,921	923,574
新株予約権	12,474	12,474
純資産合計	2,060,132	2,025,134
負債純資産合計	5,114,068	5,038,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,096,632	972,680
売上原価	866,312	822,468
売上総利益	230,320	150,212
販売費及び一般管理費	244,707	232,935
営業損失(△)	△14,387	△82,722
営業外収益		
受取利息	62	76
受取配当金	3,005	4,516
受取賃貸料	12,245	12,323
その他	1,760	5,470
営業外収益合計	17,073	22,387
営業外費用		
支払利息	609	718
賃貸費用	1,186	1,178
支払手数料	970	607
その他	820	462
営業外費用合計	3,587	2,967
経常損失(△)	△900	△63,303
特別損失		
固定資産除売却損	0	513
特別損失合計	0	513
税金等調整前四半期純損失(△)	△900	△63,816
法人税、住民税及び事業税	1,852	1,852
法人税等調整額	△18	△18
法人税等合計	1,834	1,834
四半期純損失(△)	△2,735	△65,650
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,735	△65,650

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△2,735	△65,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,666	31,935
退職給付に係る調整額	△1,104	△1,282
その他の包括利益合計	4,562	30,652
四半期包括利益	1,827	△34,997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,827	△34,997

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

法人税等の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。